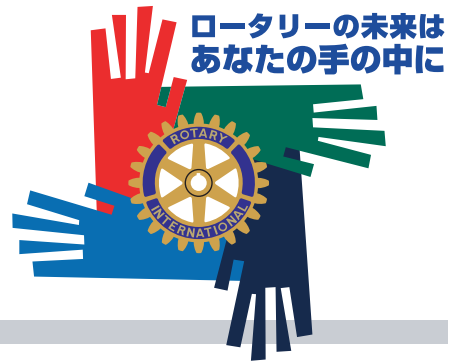


国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
to Rotary club presidents and secretaries



牛久保ガバナー事務所

〒372-0034 群馬県伊勢崎市茂呂町1-389 クレインパーク山楽荘内
TEL.0270-21-2840 FAX.0270-21-2841
E-mail.ushikubo@rid2840.jp URL.http://www.rid2840.jp

Vol.1
2009

7



今月の絵画●チェコ旅情 〈水彩〉40号 ガバナー 牛久保哲男/画

CONTENTS

新年度スタートのご挨拶

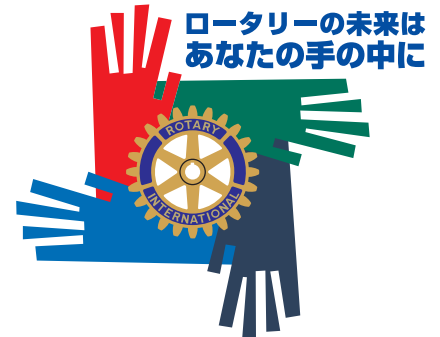
2009-2010年度ガバナー 牛久保哲男	1	会員増強セミナー報告	12
ジョン・ケニー会長メッセージ	2・3	識字率向上セミナー報告	13
地区目標	4	米山記念奨学生 学友会総会開催報告	14
地区運営方針	5	青少年交換プログラム	15
公式訪問要領	6	WCSプロジェクト案件一覧表	16
ガバナー公式訪問日程表	7	第18回 地区 茶の湯倶楽部研修会報告	17・18
地区主要行事一覧/周年行事予定クラブ	8	地区大会ゴルフコンペ開催のご案内	19
ガバナー月信についてのお願い	9	新入会員紹介/クラブからのお知らせ	20
ガバナー・ノミニー指名の公表	10	文庫通信(261号)	21
ガバナー・ノミニー プロフィール	11	出席報告	22

■ 新年度スタートのご挨拶



国際ロータリー第2840地区
2009-2010年度

ガバナー 牛久保 哲男



2009-2010年度
国際ロータリーのテーマ

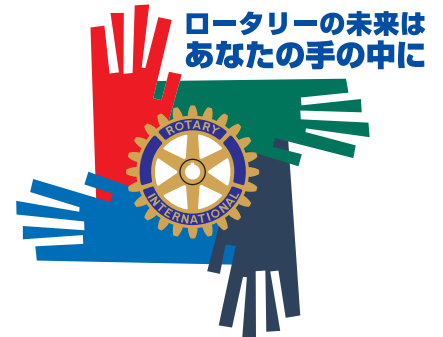
RI第2840地区の会長、幹事、ガバナー補佐、地区役員の方々、そして2000名のロータリアンの皆さん2009-2010年度がいよいよ始まりました。

本年度のテーマはジョン・ケニー会長によって「ロータリーの未来はあなたの手に」と掲げられました。今、世界には1,200,000名のロータリアン、534地区、32,000のクラブがあります。即ち、RI会長のもとに534名のガバナー、32,000名のクラブ会長、幹事の皆さんが毎日奉仕の理想に向かって活動しております。この輝かしい資産は100年前にポールハリスによって創設されたたった4人のクラブから始まり、今日まで営々と築いてきました。2840地区の47のクラブにはそれぞれの歴史と伝統、即ち諸先輩が築いてきたクラブに対する思い入れが大切に引き継がれていることと思います。ジョン・ケニー会長はそのような先輩たちの肩の上に乗っている我々は遠くを見ることが出来、だから「われわれはロータリーの未来を決定する責務があります」と言っております。ロータリーの未来はRIの本部で決められるのではなく、個々のロータリークラブによって方向づけられるものです。「ロータリーの未来はあなたの手の内にあります」とはロータリーの未来は一人一人のロータリアン、個々のクラブが鍵を握っていることを示唆しております。そして、**クラブの自治権と自主性を強調しました。**

さて、ジョン・ケニー会長は会員増強と退会防止にたいする目標を設定しました。「**年度末には会員の純増1名、会員維持率80%以上です**」。本年度の協調事項は前年と同じ**水、保健と飢餓、識字率向上**の四つです。さらに、RIの長期計画の7項目についても取り組むように奨励しました。しかしRIの**最優先事項はポリオ撲滅**です。これについてはご存じのとおりビル・ゲイツ氏の2億5500万ドルの追加の寄付金により、我々のR財団への寄付も1億ドル追加になり2億ドルになりました。昨年までは1クラブ1000ドルでしたが今年から**2000ドルを3年間実施**することになりました。2840地区ではクラブ単位ではなく会員1人当たりの目標に設定いたしました。

$1000\text{ドル} \times 47\text{クラブ} \div 2000\text{名} = 23.5\text{ドル} \times 2 \div 48\text{ドル}$ にしました。この拠出は経済情勢厳しい折から会員皆さんへの負担を軽減するため高木財団委員長と協議のうえR財団のDDFより全額支出することにいたしました。

昨今、会員の減少は全国各地域にわたっております。10年前の関口ガバナー年度では2840地区も2000年7月**2,540名／平均出席率89.25%**でした。2008年4月**2,014名／平均出席率83.85%**です。私は2840地区として最重要課題は**会員増強、退会防止、出席率向上**であると思います。会員が増強できない、退会者が出る、平均年齢が毎年上がってゆく、活動が消極的になる、ますます出席率が落ちてゆく。皆さんのクラブではこの**負の連鎖**が始まっておりませんか。**10年、20年、30年在籍**の方で会員を1名も紹介していない方はいませんか。そんなに長く在籍している素晴らしいクラブにどうして1人も紹介しないのですか。私は1年間ガバナーエレクトとして勉強してきましたがロータリーの原点である**クラブ奉仕**に最大の勢力を注ぐべきだと思うようになりました。この1年を皆様と一緒に活動したいと思いますのでよろしくご協力の程お願いいたします。

国際ロータリー ジョン・ケニー会長メッセージ
親愛なるロータリアンの皆さん2009-2010年度
国際ロータリー会長 ジョン・ケニー2009-2010年度
国際ロータリーのテーマ

一世紀余りにわたり発展し続けてきたロータリーの奉仕を振り返るとき、私たちの未来は、苦境にある人々に希望をもたらし、争いの絶えない世界に平和をもたらす幾世代ものロータリアンによって永く確かなものとなるに違いないと胸を張って言えます。私たち一人ひとり、いわば過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、大いなるロータリーという伝統の一部を成しているのととえることができます。

この鎖が解けることなく永続していくためには、個々の輪が強くなってはなりません。ロータリーの未来への鎖を堅固なものに鍛え上げることは、私の責務であり、皆さんの責務です。今年より来年、また来年より再来年、さらにロータリーを強くしていくことは、私たちの責務です。また、ロータリーが、明日、次の新たなチャレンジに取りかけられるよう、今日、ポリオのない世界を築くという約束を果たすことも、私たちの責務なのです。

マハトマ・ガンジーは、かつてこのように言いました。「未来は、私たちが現在成すことによって決まる」第二世紀においてもロータリーの発展を望むのであれば、現状に甘んじているだけでは十分とは言えません。これからの長い道程に備えて地図が必要となりますが、私たちはその地図をすでに携えています。

国際ロータリーは確かな未来を築くため、世界中のロータリアンから協力を得て、7つの優先項目を掲げた長期計画を立てました。今、この計画を実行に移すときがやってきたのです。

- 「ポリオを撲滅する」が、私たちの最優先事項です。募金のチャレンジを通じて、この重要な仕事を完遂し、世界に対して約束を果たすために、私たちはリソースの提供というかたちで力になることができます。
- 「ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める」は、ロータリーが新会員を引きつけ、他団体からの協力を得ることにつながります。ポリオ・プラスでロータリーは世界の表舞台で活躍するようになりました。今後は、地元と世界における奉仕活動をメディアと地域社会に広め、国際的な地位を築いていくときがやってきたのです。
- 「他者に奉仕するロータリーの能力の増大を図る」は、ロータリーの使命の核心に触れるものです。四大奉仕部門に沿って時間と才能と熱意をこれまでより少しだけ多く捧げるなら、すべてのロータリアンがこの目標に向けて貢献できます。2009-10年度も、近年、クラブが取り組み続けている重要な問題、すなわち、水、保健と飢餓救済、識字率向上の分野における奉仕活動に専念するよう、ロータリアンに呼びかけていきます。

●「質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する」は、重要な優先事項です。これは、ロータリーが達成すべき目標のすべてが会員をよりどころとしているからです。資格ある新会員をもたらすことは、私たち一人ひとりの責務です。しかしながら、この責務を果たしているロータリアンはわずかです。ほかの人々にクラブへの入会を勧め、会員を増やすことができるのはロータリアンしかいないのです。

●「ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する」は、ほかの奉仕団体や人道団体とロータリーとの違いを明確に分けるものです。職業倫理への高い水準を保ち、日々実践することによって、私たちは同僚や従業員、顧客はもちろんのこと、競合相手に対しても模範を示すことができます。

●「国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する」は、ロータリーの未来にとって欠かせない要素です。私たち一人ひとりが、なんらかのかたちで指導的役割を担うべきです。クラブレベルで委員会の委員長や奉仕プロジェクトの委員を務めたり、地区レベル、国際レベルで活躍するなど、さまざまな役割があります。すべてのロータリアンは職業において指導的な立場にある人々ですから、ロータリーにおいてもこの指導力を発揮すべきです。

●「組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する」は、クラブ、地区、国際レベルで毎年指導者が交代する際に、引継ぎが効果的に行えるようにすることが目的です。

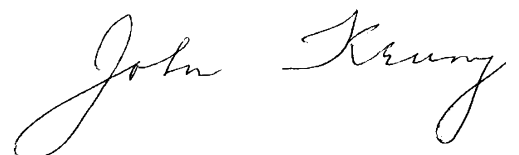
この長期計画はRI理事会が承認したものではありませんが、これを実施するのは皆さんです。RI会長が、皆さんのクラブに入会するようにと新しい会員を誘うことはできません。また、RI理事会が、ポリオ撲滅の支援に向けて、皆さんの地域で募金活動を企画したり実施したりすることもできません。同様にシニア・リーダーが、皆さんの職場でロータリーの倫理規範を実践することもかかないません。すべては、皆さん自身が実行しなければならないのです。ロータリーの未来はあなたの手の中にあります。一人ひとりのロータリアンに自らの責務を胸に刻んでいただくために、この真実を2009-10年度のテーマとして選びました。かのウィンストン・チャーチル卿は、「偉大さの代償は責任だ」と述べています。

ロータリーは偉大な組織です。私たち一人ひとりが課題に立ち向かい、未来に対する責任を果たすなら、ロータリーはさらに素晴らしい組織へと発展する可能性を秘めているのです。

ロータリーにおいては、「ロータリアン」という肩書きの下、各会員に仕事を与えられています。私たちの任務は、地元と国際社会において必要とされる奉仕を提供すること、そして、事業と専門職務に携わるリーダーを新会員として誘い、地域社会で好ましいイメージを築きながら、クラブの器を広げていくことです。ロータリアンとしての私たちの職務には、職場と私生活において倫理的行動の規範を示し、クラブと地域社会においてリーダーの役割を務め、ロータリーの最優先事項であるポリオ撲滅を全面的に支援することも含まれています。

ロータリアンという仕事には、計り知れない恩典があります。私たちは、かけがいのない親睦を享受し、他者のために尽くすという個人的な生きがいを得ることができます。皆さんがロータリーとその力を信じるのであれば、今こそ立ち上がり、全身全霊でロータリアンとしての仕事に全力投球するときです。

ロータリーの未来はあなたの手の中にあるのです。



2009-2010年度 国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

国際ロータリー第2840地区

2009-2010年度 地区目標

1. RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS.

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」を誓約しましょう。

2. 会員増強と組織強化に取り組もう。

会員、クラブ、地区の全てに於いて、会員増強が最大の事業であるとの共通認識をもとう。

新入会員へのロータリー情報の提供や、クラブ会員への研修や活動へ積極的に参加し退会防止につなげよう。

3. 職業奉仕の原点を見つめよう。

厳しい経済環境にあってロータリアンの職業倫理を高め、自己の職業の手腕を発揮して、社会のニーズや諸問題に役立てよう。

4. 青少年交換及び青少年育成問題への取り組みを推進しよう。

国際親善大使として他国の文化や語学の研修に派遣する1年交換、夏季交換学生の積極的な推薦、及びインターアクト、ローターアクトへの関心を高めライラ研修を通じ地域社会の青少年育成に取り組もう。

5. 世界社会奉仕(WCS)プロジェクトへの参加と実践に取り組もう。

国際社会への積極的な貢献、識字率向上、飲料水の確保、食糧危機、衛生面改善への支援活動に取り組もう。

6. ロータリー財団の目標を達成しよう。

財団の地区活動資金(DDF)を積極的に活用し、地域や国際社会に貢献すると共にクラブの活性化に役立てよう。また、年次寄付、恒久基金、ポリオ撲滅の為の目標を達成しよう。

7. 米山奨学への認識を深め協力しよう。

米山奨学事業の意義を深く認識し、国際理解と親善に寄与しよう。

数値目標

- ① 各クラブの会員増強目標 : 純増1名以上。80%の会員維持
- ② ロータリー財団への寄付目標 : 1人100ドル以上
- ③ 米山記念奨学会への寄付目標 : 1人15,000円以上
- ④ ポリオ・プラスのチャレンジ拠金 : 1人48ドル。(DDFより拠出)

国際ロータリー第2840地区

2009-2010年度 地区運営方針

会員増強とクラブ組織強化は、地区としても極めて重要な問題であり、この課題が解決されないと地区活動にも重大な影響が懸念されて来ると考えられます。会員減少と高齢化の進む中、会員増強はクラブ自身の課題です。当年度、ガバナー補佐を中心に「会員増強分区分会議」（ガバナー補佐、会長、幹事、クラブ研修リーダー、会員増強委員長、委員、関係地区役員他）を定例的に開催し、「クラブ会員増強年間数値目標の計画推進」をお願いしたいと思います。

又、クラブとしての事業計画や目標が曖昧で活動が衰退してきている傾向や、親睦、家庭集会が行われても心に触れる感動は少なくロータリーの魅力が必ずしも新会員に伝わらないこと。ロータリー情報の機能が低下しロータリー活動に対する会員の理解が深まっていないことなどを再検討し、改善を図って行きたいと考えております。

単に新会員増強だけの切り口だけでは効果は薄く、クラブ組織そのものを見直し強化すること、会員一人ひとりの資質、能力を開発する事が最も肝要と思われまます。

四大奉仕としての「職業奉仕委員会」「社会奉仕委員会」について『2007手続要覧』に基づき、それぞれの委員会を常設委員会と致しました。

各、委員会活動の充実と、連携による地区の活性化を推進し、

クラブ運営に対する「情報提供」と「支援強化」に努める。

1. 会員増強を含む明確なクラブ目標の策定を促し、委員会の開催等、クラブ運営の活性を支援する。
2. 「例会を楽しく」をテーマとし「楽しい話を聞いて、楽しい食事が出来、楽しく語り会え、次の例会が待ち遠しくなるような、出席率向上に繋がるクラブ運営」を推奨し支援する。
3. クラブ研修リーダーのための研修セミナーを実施し、クラブ研修リーダーへの情報提供を充実する。
4. ロータリー広報、IT活動を充実し、委員会活動における情報を強化提供する。
5. クラブ内における「クラブ研修セミナーの開催」を支援する。
6. 魅力ある卓話者のリストを作成しクラブへ供給する。
7. CLP（クラブリーダーシッププラン）の導入・運営を支援する。
8. 社会奉仕活動の一環として人道的地域社会貢献にロータリー財団「地区補助金」の有効活用を推進支援する。
9. クラブ及び地区運営の将来を見据えクラブから地区への委員会委員長・委員の出向者の招聘を奨励する。
10. ガバナー公式訪問において、ガバナーとクラブ指導者が十分な情報交換が行えるよう、ガバナーとのクラブ協議会を90分程度設定する。

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

公式訪問要領

1. 公式訪問は、地区内全クラブを訪問する。

※各分区の最終クラブ訪問後、同日に合同懇親会を行うこととする。合同懇親会の企画は、ガバナー補佐とホストクラブが協力して行う。合同懇親会には、ガバナー、ガバナー補佐、地区幹事、会計長が出席する。

2. ガバナー補佐は、事前訪問で各クラブのクラブ協議会に参加し、 クラブの現状とニーズを把握し、ガバナーに報告する。

※各クラブの現況報告書は、8月31日までにガバナー事務所に提出する。(3部)
尚、それ以前に公式訪問のあるクラブは、仮の現況報告書(1部)でも可と致しますので、訪問日の2週間前までにガバナー事務所へ提出して下さい。ただし、後日正式にまとめた現況報告書のご送付をお願い致します。

3. 公式訪問の進め方

※各クラブへは、ガバナー、ガバナー補佐が訪問する。

※タイムスケジュール

- 例会前…クラブ会長、幹事、地区役員・委員、ローターアクト・インターアクトの提唱クラブについては、その会長及びクラブ担当委員長との懇談 …50分
- 例 会…ガバナースピーチは、30分程度 …60分
- 例会後…クラブ協議会を開催する …90分

2009-2010年度

ガバナー公式訪問日程表

7月

月	火	水	木	金	土	日
		1 ガバナー元次期ガバナー懇談会 ロータリー財団ソーンチーム会議	2 ロータリー財団地域セミナー	3	4	5
6	7	8	9	10	11 第1回ガバナー諮問委員会 インターアクト合同会議	12
13 前橋北	14 前橋	15 前橋南	16 前橋東	17	18	19
20	21	22 前橋中央	23	24 前橋西	25 インターアクト年次大会	26
27 高崎	28 高崎セントラル	29 高崎北	30 高崎東	31 高崎シンフォニー		

8月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4 高崎南	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18 桐生赤城	19 桐生南	20 桐生中央	21 桐生西	22	23
24 桐生	25 太田南	26 新田	27 太田	28 米山指定学校説明会	29 第3回ガバナー補佐委員長合同会議 地区R財団・WCSセミナー	30
31						

9月

月	火	水	木	金	土	日
	1 中之条	2 太田西	3 館林ミレニアム	4 太田中央	5 第2回ガバナー諮問委員会	6 四大奉仕セミナー
7	8 館林西	9 大泉	10 渋川	11 館林	12	13 地区大会記念ゴルフ大会
14	15 渋川みどり	16 館林東	17 草津	18	19 地区米山奨学研修セミナー	20
21	22	23	24 沼田中央	25	26	27
28	29	30 みなかみ				

10月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6 沼田	7	8 藤岡	9	10	11
12	13 安中	14 富岡	15 碓氷安中	16	17 地区指導者育成セミナー RI会長代理歓迎晩餐会	18 地区大会
19	20 藤岡北	21	22	23 藤岡南	24 ライラ研修会(1日目)	25 ライラ研修会(2日目)
26	27 富岡かづら	28	29 富岡中央	30	31	

11月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5 群馬境	6	7	8
9 伊勢崎東	10 伊勢崎南	11 伊勢崎	12 伊勢崎中央	13	14	15
16	17 ロータリー財団地域セミナー	18 ロータリー財団地域セミナー	19 ロータリー研究会	20 ロータリー研究会	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※各分区分の最終クラブ公式訪問後、合同懇親会を行う。

2009-2010年度

地区主要行事一覧

牛久保年度			
	開催日	項目	場所
2009年	7月 1日(水)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	グランドプリンスホテル高輪
	7月 1日(水)	ロータリー財団ゾーンチーム会議	グランドプリンスホテル高輪
	7月 2日(木)	ロータリー財団地域セミナー	グランドプリンスホテル高輪
	7月11日(土)	第1回ガバナー諮問委員会	前橋ホテル
	7月11日(土)	インターアクト合同会議	高崎問屋町センタービエント
	7月19日(日)	第2回 青少年交換委員会(歓送会)	クレインパーク 山楽荘
	7月25日(土)	インターアクト年次大会	高崎福祉センター
	8月23日(日)	ロータリー財団国際親善奨学生選考会	
	8月28日(金)	米山指定校説明会	クレインパーク 山楽荘
	8月29日(土)	第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	クレインパーク 山楽荘
	8月29日(土)	地区 R財団・WCSセミナー	
		地区補助金申し込み開始日	
	9月 6日(日)	四大奉仕セミナー 新入会員セミナー	
	9月11日(金)12日(土)	GETS ガバナーエレクト研修セミナー	
	9月 12日(土)	第2回ガバナー諮問委員会	クレインパーク 山楽荘
	9月13日(日)	地区大会記念ゴルフ大会	太田鳳凰GC
	9月19日(土)	地区米山奨学研修セミナー	クレインパーク 山楽荘
	9月27日(日)	第3回 青少年交換委員会(歓送会)	
	10月17日(土)	地区指導者育成セミナー クラブ研修委員	クレインパーク 山楽荘
	10月17日(土)	RI会長代理歓迎晩餐会	クレインパーク 山楽荘
	10月18日(日)	地区大会	伊勢崎市文化会館
	10月24日(土)25日(日)	ライラ研修会	国立赤城青少年交流の家
	11月17日・18日	ロータリー財団地域セミナー(ゾーンセミナー)	東京
	11月19日・20日	ロータリー研究会	東京
		第3回ガバナー補佐会議	クレインパーク 山楽荘
	12月 5日(土)	青少年交換委員会(1年交換学生選考会)	クレインパーク 山楽荘
	12月13日(日)	米山学友会クリスマス会	ホテルメトロポリタン高崎
	12月20日(日)	青少年交換委員会(クリスマス会)	クレインパーク 山楽荘
2010年		地区補助金申請締め切り	
	1月 9日(土)	第3回ガバナー諮問委員会 GE社行会	ホテルメトロポリタン高崎
	1月17日(日)	米山奨学生選考会	前橋ホテル
	1月23日(土)	R財団・地区補助金審査会	
	2月20日(土)	米山奨学生修了式・奨学生歓送迎会	クレインパーク 山楽荘
	未定	インターアクト国際交流事業	台湾二日間
	4月17日(土)	地区米山カウンセラーセミナー・オリエンテーション	前橋ホテル
		ロータリー年次大会	
		第4回ガバナー補佐・委員長合同会議	クレインパーク 山楽荘
	6月 5日(土)	米山奨学会学友会総会	ホテルメトロポリタン高崎
	6月	第4回ガバナー諮問委員会(牛久保事務所主催)	
	6月	新旧地区役員連絡会議(牛久保事務所主催)	
	6月20日~23日	国際大会	モンテリオール
			R財団への地区補助金報告書締め切り
	8月	会計監査報告	

※変更もございますのでよくご確認下さい。

2009-2010年度

周年行事予定クラブ

国際ロータリー第2840地区				
年度	クラブ名	周年	予定日	開催場所
2009-2010	前橋南	25	2010年2月11日(木)	前橋ホテル
2009-2010	伊勢崎南	30	2010年2月21日(日)	プラザ・アリア
2009-2010	館林ミレニアム	10	2010年3月7日(日)	館林市 ジョイハウス
2009-2010	群馬境	40	2010年4月18日(日)	伊勢崎境文化センター
2009-2010	高崎東	30	2010年4月	グランドパティオ高崎
2009-2010	伊勢崎中央	35	未定	未定

ガバナー月信についてのお願い

ガバナー月信につきましては、主に次の要領で掲載して参りますので、ご協力の程何卒宜しくお願い申し上げます。

【主要事項】

1. ガバナーからのメッセージ
2. ガバナー補佐、地区幹事、委員会、地区副幹事からのメッセージ
3. 当月の主要行事の案内、お知らせ
4. クラブだより(各クラブからの原稿を掲載)
5. 新入会員の紹介、訃報
6. 地区出席報告(クラブ出席率の一覧)

以上のものを、インターネットホームページ上で配信して参ります。

- 出席報告の締切は、毎月7日です。
(IDとパスワードは各事務局へ近日中にメールにて送信致します。)
 - 原稿締切は、テキスト文書にて(ワード・エクセル形式も可)毎月15日迄にお送り下さい。
写真等の画像がある場合は、デジタル情報でお送り下さい。
 - 新入会員の紹介、訃報のご連絡は、毎月15日迄にお願い致します。
(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載になります。)
 - 月信の配信は、翌月1日に行います。
 - 新入会員・訃報は、略歴・写真を添えて、メールにて
牛久保ガバナー事務所(ushikubo@rid2840.jp)までお送り下さい。
 - メールアドレスを登録してある会員には、ホームページが更新された時、従来通りメールにてお知らせ致します。
-

牛久保ガバナー事務所

地区副幹事(月信担当) 瀬下佳大
TEL.0270-21-2840
FAX.0270-21-2841
E-mail. ushikubo@rid2840.jp
URL. http://www.rid2840.jp

2010-2011年度

ガバナー・ノミネー指名の公表

国際ロータリー第2840地区
2008-2009年度ガバナー 松倉 紘洋
ガバナー指名委員長 森田 均

謹啓、平素は地区運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る2009年6月9日国際ロータリー第2840地区ガバナー指名委員会は、下記の通り「2010-2011年度ガバナー・ノミネー」を指名致しましたので公表致します。

記

2010-2011年度
ガバナー・ノミネー 福田 一良(前橋西RC)

ガバナー指名委員会／委員長 森田 均
委員 山崎 學
委員 曾我 隆一
委員 津久井 義孝
委員 横山 公一

なお、今回の指名につきましてはすでに2007-2008年度(横山年度)にクラブからの候補者推薦をお願いいたしましたが、期日(2008年6月30日締切)までに1人も受理されませんでしたので対抗候補者はおりません。従って指名委員会が選出した福田一良(前橋西RC)を正式に第2840地区の2010-2011年度ガバナー・ノミネーとして宣言します。

以上

2010-2011年度

ガバナー・ノミネー プロフィール



氏名 福田 一良
ふくだ かずよし

生年月日：1936年(昭和11年)3月31日生

職 業：不動産業／株式会社福田不動産 代表取締役社長

学 歴：1959年(昭和34年)3月 中央大学商学部卒業

公職・団体職：特になし

《ロータリー歴》

1977年8月19日 前橋西ロータリークラブ入会

1986年～1987年 前橋西ロータリークラブ幹事

1998年～1999年 前橋西ロータリークラブ会長

2000年～2001年 RID2840地区副幹事

2002年～2003年 RID2840地区第1分区ガバナー補佐

ベネファクター (1998年～1999年)

マルチプルポール・ハリス・フェロー

米山功労者 (マルチプル)

2009-2010年度

会員増強セミナー報告

2009-2010年度

地区副幹事 藤丸 兼一

6月6日(土)伊勢崎市のクレインパーク山楽荘において牛久保年度地区役員、クラブ会長、幹事、会長エレクト、会員増強委員長の総勢166名が出席し、「会員増強セミナー」が開催されました。

はじめに牛久保ガバナーエレクトより会員増強、退会防止、組織強化の重要性を再認識し、各クラブの運営計画を立てていただきたいとの挨拶があり、清地区研修リーダーからはこのセミナーの趣旨説明を含めた挨拶がなされました。その後、国際ロータリー会員組織地域コーディネーター(RRIMC)桑原 茂PGによる「ロータリーの重要な問題を考えよう」<真の会員増強>と題した基調講演を70分間いただきました。講演内容は会員減少の現状、新会員勧誘の際の正しいR情報の提供方法、友情と奉仕を中心としたクラブ作りの必要性、例会プログラムの充実、増強の短期計画・長期計画の計画作り、会費の問題等々についてであり、成功例などを交えた非常に分かり易い講演であり、セミナー参加者にも充分ご理解いただけたと思います。また、菊池地区会員組織強化委員長からは地区の会員増強方針が発表され、午前のセッションは終了しました。

午後のセッションでは、松倉年度に純増1名以上の目標を達成したクラブの代表18名より、何をしたので増強ができたのか、今後の課題、新年度の行動計画を含めた事例発表、方針発表がなされました。各クラブよりの会員増強の具体的な成功例が発表され、次年度のクラブ運営に大変参考になったのではないのでしょうか。最後に津久井地区会員組織強化委員会アドバイザー、桑原RRIMCによる講評をいただきセミナーを閉会しました。



【牛久保ガバナー挨拶】



【各クラブからのセミナー参加者】



【清研修リーダー挨拶】



【桑原地域コーディネーターによる基調講演】

識字率向上セミナーのご報告

2008-2009年度
地区副幹事 峯岸正典

去る5月31日(日)伊勢崎市クレインパーク山楽荘で地区主催の識字率向上セミナーが開かれました。識字率向上第一ゾーンコーディネーターの矢野亨パストガバナーにご指導いただいたの開催でした。

①識字率の向上と貧困の是正が密接に結びついていること。②字を識るということが人間の尊厳につながること。③また日常のコツコツとした積み重ねが大切であること等、多くのことを学ばせていただきました。

午前中は二班に分かれての研修でした。国際奉仕委員長を主とする人たちは伊勢崎市日本語ボランティア協会が行っている日本語教室(伊勢崎ふくしプラザ)の見学に行きました。会長、幹事は30年間、アジアの教育支援活動に携わっている社団法人・シャンティー国際ボランティア会・木村万里子さんの講演を聴きました。

木村さんは、現在ラオスを中心に図書館の充実、絵本の送付、読み聞かせ等の活動に従事しています。その講演を一部、二部と分けていただき、間に休憩時間を取り、二部からつまり結論の部分全員で拝聴いたしました。

その後、お弁当を食べながらの情報交換会のなかで、日本語教室のボランティアの方や生徒さんとの交流も企画され、二つに分かれたグループにおいて情報の隔たりがないよう調整した上で、午後のシンポジウムとなりました。

パネラーは重田政信(RI元理事・パストガバナー)、富岡義勝(RID2830識字率向上コーディネーター・ハ戸RC)、山口和美(群馬県生活文化国際課長)、桑原宣徳(伊勢崎日本語ボランティア協会会長)、矢野亨の各氏でした。識字率向上という取り組みが、人類に普遍的な幸福をもたらす極めて大切なことであるということが心に深く残りました。

最後に、準備の段階で、インターネットの検索エンジンから「識字率」等について調べてみました。すると、私の調べた範囲では、ロータリークラブの活動が一番多く出てきました。ロータリークラブを見直すいい機会にもなり、参加しなければもったいないと実感した識字率向上セミナーでした。



【日本語教室の見学】



【木村万里子シャンティー国際ボランティア会の講演】



【矢野ゾーンコーディネーター挨拶】



【重田RI元理事からの説明】

米山記念奨学生 学友会総会開催報告

2008-2009年度

地区副幹事 小林 夏夫

2009年6月6日(土)ホテルメトロポリタン高崎に於いてRI2840地区米山記念奨学生学友会総会が開催されました。ガバナー、学友会会長を始め地区役員、米山奨学委員14名、新規及び継続米山記念奨学生、学友会会員27名、総勢41名の出席を頂き11時より開会いたしました。

豊泉政治米山奨学副委員長による開会挨拶の後、松倉紘洋ガバナー、大路潔江学友会会長、ご来賓の高木貞一郎米山記念奨学会常務理事よりご挨拶を頂きました。

続いて広田誠四郎学友会顧問より学友会についてお話しを頂き、その後、大路学友会会長が議長となり、2008～2009年度「活動報告及び決算報告」、2009～2010年度「活動計画」等の内容について相澤克也米山奨学委員から詳細な説明が行われました。そして、これを全員一致で承認しました。

閉会の挨拶は村上地区幹事が自社へ元米山奨学生を採用した経緯を紹介し、総会を閉会いたしました。

その後の懇親会は、静同人米山奨学委員による開会の挨拶、富田佳典学友会顧問による乾杯のご発声でスタートいたしました。

歓談の中、出席頂いた奨学生と学友会会員によるスピーチが行われ、その中で100年に一度と言われる不況に遭遇し、今までとは少し違った深刻さが伺えました。また他にも、「この様な不況でも、一生懸命に諦めず“ガンバリ”続ければきっと目的をかなえる事が出来る。だから皆、ガンバリ続けよう!」と会場の奨学生に激励の言葉があり、学友会会員の逞しさが、印象に残りました。

会も終宴に近づき、中繁基米山委員長より次年度も引き続き委員長を務めると挨拶があり、また牛久保年度、大澤孝一担当副幹事の紹介そして挨拶がありました。そして最後は、長柄純米山奨学委員に一発締でしっかりと締めて頂いた後、記念撮影を行ない、終始和やかなうちにすべてのプログラムを終了いたしました。



【松倉ガバナー挨拶】



【高木米山記念奨学会常務理事挨拶】



【大路学友会会長報告】



【学友会総会集合写真】

青少年交換プログラム

ロータリー青少年交換プログラムは、大変価値のある素晴らしい制度です。青少年交換の重要性と制度の周知徹底を図り、この素晴らしい制度の推進をお願いします。

青少年交換プログラムには、夏期交換プログラムと一年交換プログラムがあり、募集要項及び交換プログラム申込用紙は地区ガバナー事務所にあります。詳細については、各クラブの青少年交換担当者から地区青少年交換委員会委員に連絡をいただければ案内をさせていただきます。

簡単に、それぞれの交換プログラムについての申込み方法を記載いたします。

1. 夏期交換プログラム

プログラムに参加希望のクラブはその旨を11月末日までに、必ずガバナー事務所か地区青少年交換委員会に連絡してください。

その後、必要な提出書類を送付しますので、翌年1月までに下記ガバナー事務所宛郵送して下さい。

【提出書類】

- 申込書(アプリケーション)／英文3部 和文1部
- 在学証明書

2. 一年交換プログラム

【受付期間】

2009年7月1日募集開始、11月末日締め切り

【提出書類】

- 申込用紙／1部
- レポート／1部(交換学生になりたい理由、交換中・交換後の抱負などを原稿用紙1、2枚程度にまとめて下さい。)

学生を推薦しようとするクラブは、上記申込用紙にクラブ会長が署名の上、学生のレポートと共に下記ガバナー事務所宛郵送して下さい。書類確認後、選考試験の案内を推薦クラブ・学生の双方に通知します。

国際ロータリー第2840地区(群馬県)
牛久保ガバナー事務所

〒372-0034 群馬県伊勢崎市茂呂町1-389 クレインパーク山楽荘内
TEL.0270-21-2840 FAX.0270-21-2841
【E-mail】ushikubo@rid2840.jp 【URL】http://www.rid2840.jp

2009-2010年度

WCSプロジェクト案件一覧表 [2009/6/5現在]

各クラブ会長及び国際奉仕委員会委員長様へ

WCS事業は国際ロータリーの仕組みとしてプロジェクトリンクがネット上にあります。その中で各案件を吟味選定し、現地クラブと直接接触し契約を結びます。しかし国際奉仕活動の少ないクラブのために、相手クラブの信頼性確認やコミュニケーションの補助ができるように、下記リストを作成しました。これは、フィリピンのRI3830地区のWCS委員長が私の友人(日本人)で現地クラブのPast会長であり、提案クラブの状況と内容を調査し、様々なサポートをしていただけるように依頼をしています。

寄付金額や内容につきましてのご相談は、いつでも結構ですからメールをいただけませんか?ただし、これらの案件は先着優先のため、終了する場合がありますのでご了解をお願い申し上げます。

各クラブの皆様、是非ご検討をお願い申し上げます。

相手地区/3830地区(フィリピン)

案件登録No.	ロータリークラブ名	予算(日本円)	内 容
200901	パラニャーケ・ミッドタウン	P105,000(21万円)	5歳以下50名の栄養失調の子供たちへの栄養補給プログラム。週1回で6ヶ月間。場所はパラニャーケ市サンイシドロ地区
200902	マカティ・ロックウェル	P150,000(31万円)	地区内にある貧困者のためのヘルスセンターの改修工事費
200903	マカティ・パンソタモ	P150,000(31万円)	40名の貧困家庭の子供たちへの結核治療薬の投与6か月分
200904	マカティ・JPLリサール	\$2,000(20万円)	貧困児40名の三つ口の手術費用
200905	マカティ・レガスピ	\$3,000(30万円)	ケソン州(マニラから約350Km)にある小学校(350児童数)に図書館の建設
200906	パラニャーケ・メトロサウス	\$3,000(30万円)	パラニャーケ市の貧困地区の住民に共同トイレを設置し、公衆衛生を教える
200907	ラスピニャス	\$7,000(70万円)	ラスピニャス市にある違法占拠地の貧困住民200家族へ医療奉仕、職業奉仕等のケアをするための50m程のケアセンターの建設
200908	マカティ・サウスウエスト	\$1,800(18万円)/棟	カガヤンデ・オロ島で台風被害で家を失った家族へ住宅建設の材料を提供(1軒あたり18万円で、何棟でも良いとのこと)
200909	アラバン	\$6,000(60万円)	TULOY財団が面倒を見ているストリートチルドレンに対する支援。職業訓練に使用する機器の代金
200910	アラバン	\$5,000(50万円)	TULOY財団が面倒を見ているストリートチルドレンに対する支援。20名の奨学生の支援資金
200911	アラバン	\$5,500(55万円)	TULOY財団が面倒を見ているストリートチルドレンに対する支援。50名の1年間の食費等

フィリピン3830地区からのWCSの案件を掲載致します。希望クラブは地区世界社会奉仕委員会へお申し出下さい。詳細をご案内申し上げます。また、予算、実施時期につきましてご相談させていただきます。是非、エントリーをお待ちしております。

RID2840世界社会奉仕委員会
委員長/大島雅彰(富岡中央RC)
携帯電話:090-4626-4331
E-mail. mark@atenecorp.com

第18回 地区 茶の湯倶楽部研修会報告

RI2840地区 ロータリー茶の湯倶楽部
同倶楽部総括世話人 パストガバナー 森田 均

五月雨に濡れて、新緑が目鮮やかな山すそに佇む、富岡の光厳寺——言うまでもなく、松倉ガバナーがご住職を務めておられる曹洞宗の名刹です。今回(5月24日)は、ここを会場にして研修会が行われることとなり、茶の湯倶楽部の常連の皆さん、新しく参加下さった皆さん、共に期待が高まりました。

夜来の雨が天然の打ち水となり、また早朝より掃き清められた寺域に凜とした雰囲気漂う中、本堂からの読経をBGMに、荘重なる開会の後、第一部の講話「茶と禅」が始まりました。

法衣を纏った松倉ガバナーと、十徳姿の当倶楽部代表世話人森田パストガバナー、お二人の掛け合いの形で、禅と茶の湯の歴史、さらには両者の関わりや茶掛けに用いられる禅語の解説等々、まさにこの場所で、このお二人の組み合わせでしか聞けないような、貴重なお話を伺うことができました。

知的好奇心を十分刺激されたところで、二班に分かれ、各々点心席と茶席に向かいました。

茶席を担当して下さったのは、富岡RC会員で裏千家教授者、篠原宗昇ご夫妻。社中の皆さんに加え、お運びには小学生のお孫さんもお手伝い下さるといふ家庭的なお席に心が和みました。床には群馬県出身の天竜寺管長の筆による「白雲自去来」のお軸。本来なら干菓子を用いる薄茶席ですが、富岡の菓匠の焼き葛を主菓みに、さらに季節にふさわしい干菓子をご用意下さるお心遣い、一服のお茶を本当においしく頂きました。

次回は、東毛地域で企画されるとのこと。楽しみにしています。

.....【茶の湯研修会の様子】.....



第18回 地区 茶の湯倶楽部研修会報告 ～ 寸話「茶と禅」～

2009.5.24 ロータリー茶の湯倶楽部研修
同倶楽部総括世話人 パストガバナー 森田 均

1. 茶の先駆け

(1) 茶の嚆矢

1191年ころ、栄西禅師が宋より持ち帰ったもの

(2) 書院茶 → 草庵茶 → 侘び茶への源流の変化

(3) 近世の茶を彩る人たち

村田珠光 → 武野紹鷗 → 千利休

2. 禅の濫觴

(1) 中国における勃興

(2) 日本への伝来

3. 茶と禅の接点

(1) 侘び茶への変化による接点の発生

(2) 千利休の存在

(3) 「茶禅一如」

4. 禅語と茶掛のコラボレーション

(1) 茶掛の初期

(2) 墨跡を茶掛にした最初の人物

(3) 具体的な禅語(禅問答)の茶掛例

・「杓底一残水」

・「庭前柏樹子」

・「東山水上行」

・「彩鳳舞丹霄」「鉄蛇横古路」「看脚下」

・「独座大雄峰」

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

地区大会ゴルフコンペ開催のご案内

牛久保哲男ガバナーの年度にあたり、群馬県ロータリークラブがホストクラブとして伊勢崎南クラブはコ・ホストとして、地区大会ゴルフコンペを開催いたすことになりました。

開催日は2009年9月13日(日)、場所は太田市の鳳凰ゴルフクラブにて開催いたします。詳細の開催要項・参加申込書等は各ロータリークラブに改めてご案内をさせていただきます。

当クラブは、今年40周年を迎えるクラブではありますが、楽しいコンペになる様にメンバー全員で、一生懸命準備を進めてまいります。

大変お忙しい折かと存じますが、多くの皆様のご参加を頂き、地区大会ゴルフコンペが盛大に開催出来ることを願っております。各クラブの皆様の参加を心からお待ちしております。

[大自然を舞台にプレイを楽しみ、そしてふれあいを、お楽しみ下さい。]



【太田市・鳳凰ゴルフクラブ】

ホストクラブ 群馬県ロータリークラブ
会 長／光山 喜一郎
実行委員長／斎藤 信義

新入会員紹介



和田 雅之
碓氷安中RC

入会日：2009年5月7日

職業分類：神職

勤務先：宗教法人 咲前神社

役職：宮司

推薦者：山崎 悟 櫻井 幹男



篠田 充康
前橋西RC

入会日：2009年5月15日

職業分類：自動車板金塗装業

勤務先：(株)ガレージ篠田

役職：代表取締役

推薦者：白石 仁



楠田 泰彦
安中RC

入会日：2009年6月9日

職業分類：非鉄金属精錬

勤務先：東邦亜鉛(株) 安中精錬所

役職：常務執行役員・所長

推薦者：須藤 英仁



佐藤 智久
前橋東RC

入会日：2009年6月11日

職業分類：税理士

勤務先：佐藤房雄会計事務所

役職：税理士

推薦者：町田 仲廣

クラブからのお知らせ

●高崎南RCより

例会場であるメトロポリタン高崎が改装のため、7月・8月・9月の3ヶ月間のみ変更となります。

〈例会場〉長谷川ホテル 高崎市八島町32
TEL.027-323-1250
FAX.027-323-7301

(※事務局の変更はございません。)

文庫通信(261号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料については、コピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演と卓話から

「私の出会った素敵な人たち」 福島敦子	2008	13P	D.2520
「子どもの心を豊かに」 松本壽通	2008	12P	D.2700
「日本の教育に欠けているもの」 石坂公成	2009	5P	D.2800
「日本のこれから、日本人のこれから」 藤原正彦	2008	6P	D.2600
「高齢社会とサクセスフル・エイジング」 井村裕夫	2009	11P	D.2690
「夢・宇宙」 山崎直	2009	7P	D.2590
「世界平和をめざす国際貢献」 佐藤正久	2009	2P	D.2770
「人の縁」 山本一力	2008	12P	東京六本木R.C.

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL.03-3433-6456

FAX.03-3459-7506

URL. <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

.....
開館:午前10時~午後5時/休館:土・日・祝祭日

第2840地区

5月 出席報告

クラブ数	会員数				
	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
47	2,021	2,025	4	75	84.88

クラブ名	例 会 数	出席率 (%)	会員数				
			月 初	月 末	増 減	女 性	
第1分 区	前橋	3	89.83	106	106	0	3
	前橋西	4	87.12	57	58	1	4
	前橋東	4	87.52	63	63	0	3
	前橋北	3	87.11	51	51	0	3
	前橋南	3	76.77	33	33	0	1
	前橋中央	3	67.59	38	38	0	8
	合 計		82.66	348	349	1	22
第2分 区	桐生	3	79.30	66	66	0	0
	伊勢崎	3	98.88	67	67	0	0
	桐生南	3	68.69	33	33	0	2
	群馬境	4	85.09	37	37	0	1
	桐生西	4	91.94	53	53	0	0
	伊勢崎中央	4	93.75	66	68	2	2
	伊勢崎南	3	77.78	33	33	0	1
	桐生中央	3	79.17	24	24	0	3
	伊勢崎東	3	89.90	33	33	0	3
桐生赤城	3	94.92	40	40	0	3	
合 計		85.94	452	454	2	15	
第3分 区	高崎	3	78.10	70	70	0	0
	高崎南	3	90.63	63	63	0	3
	高崎北	3	80.90	66	66	0	0
	高崎東	4	83.73	48	47	-1	1
	高崎シンフォニー	3	83.76	40	40	0	2
	高崎セントラル	3	81.38	34	35	1	0
	合 計		83.08	321	321	0	6

クラブ名	例 会 数	出席率 (%)	会員数				
			月 初	月 末	増 減	女 性	
第4分 区	太田	4	83.65	78	78	0	2
	館林	5	82.49	54	54	0	0
	大泉	3	85.37	49	49	0	3
	太田西	3	92.59	25	25	0	1
	太田南	3	82.40	47	47	0	0
	館林西	3	75.44	21	21	0	0
	新田	4	86.95	25	25	0	0
	館林東	3	77.78	27	27	0	2
	太田中央	5	90.24	41	41	0	2
	館林ミレニアム	4	89.28	23	23	0	0
合 計		84.62	390	390	0	10	
第5分 区	渋川	3	96.13	65	65	0	2
	沼田	3	87.98	54	54	0	0
	草津	4	79.25	26	26	0	2
	水上	3	87.50	8	8	0	0
	中之条	3	92.75	26	26	0	1
	沼田中央	4	100.00	50	50	0	0
	渋川みどり	4	83.09	36	36	0	2
	合 計		89.53	265	265	0	7
第6分 区	富岡	3	93.69	50	50	0	5
	藤岡	4	90.43	47	47	0	2
	安中	3	75.44	24	24	0	0
	藤岡北	3	61.90	17	17	0	2
	富岡中央	3	92.31	40	40	0	0
	碓氷安中	4	80.84	16	17	1	2
	藤岡南	4	87.50	20	20	0	3
	富岡かぶら	3	80.65	31	31	0	1
合 計		82.84	245	246	1	15	